

# 奈良経済同友会：3月例会

と き：令和7年3月7日（金） 16：00～19：30  
ところ：奈良ホテル 大和の間、金剛の間  
〒630-8301 奈良市高畑町 1096 （TEL：0742-26-3300）  
会 費：8,000円（懇親会費）

## <スケジュール>

16：00 ◎開 会

### <講演・質疑>

テーマ：（仮）「演劇で人づくり街づくり」

講 師： 兵庫県立芸術文化観光専門職大学学長  
劇作家・演出家・劇団「青年団」主宰  
平田 オリザ 氏

17：30 ◎講演会終了

17：45 ◎懇親会

19：30 ◎閉会・散会

今回の講師、平田オリザ氏は「地方創生のためには面白いまちをつくるのが大切だ」ということで、兵庫県豊岡市に移住し演劇と観光に特化した芸術文化観光専門職大学の学長に就任、過疎化の進む地域において演劇でのまちおこしに取り組んでおられる方です。

地方創生は全国共通の社会課題であり、現在、豊岡市で展開されている人づくり、街づくりの考え方、手法等について語っていただくとともに、奈良において応用できるものについて探っていきたくと存じます。

一人でも多くの方にご出席いただきたく、ご案内申し上げます。

## 平田 オリザ（ひらた おりざ）氏のプロフィール

1962年東京生まれ。芸術文化観光専門職大学学長。劇作家・演出家・劇団「青年団」主宰。1995年『東京ノート』で第39回岸田國士戯曲賞受賞。2006年モンブラン国際文化賞受賞。2011年フランス文化通信省より芸術文化勲章シュヴァリエ受勲。2019年『日本文学盛衰史』で第22回鶴屋南北戯曲賞受賞。2019年より兵庫県豊岡市に移住、江原河畔劇場を設立。2020年より豊岡演劇祭フェスティバル・ディレクターもつとめる。

著書に『わかりあえないことから』『演劇入門』『下り坂をそろそろと下る』（講談社現代新書）『幕が上がる』（講談社）『芸術立国論』（集英社新書）『ともに生きるための演劇』『中江兆民「三酔人経綸問答』（NHK出版）『名著入門 日本近代文学50選』（朝日新書）『但馬日記 -演劇はまちを変えたか-』『新しい広場をつくる』（岩波書店）など

令和7年2月12日

奈良経済同友会  
代表幹事 出口悦弘  
代表幹事 中村光良

報告期限：2月25日（火）

奈良経済同友会 宛  
(FAX:0742-22-9613)

同友会：「3月例会」出欠表

と き：令和7年3月7日（金）16：00～19：30  
と ころ：奈良ホテル 大和の間、金剛の間

<講演会>16：00～17：30

出席

欠席

<懇親会>17：45～19：30

出席

欠席

連絡欄

---

---

---

---

会社名

役職名

氏 名

( 0 7 4 2 - 2 2 - 9 6 1 3 )